

鹿児島県漁海況週報

平成29年9月14日発行(9月7日～9月13日)
第2721報【旧暦：7月17日～7月23日/月齢16.4～22.4/潮汐：大潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

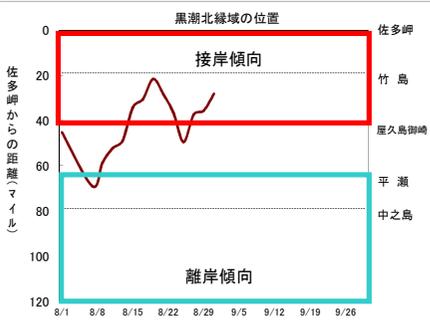
船舶定期検査のため欠測。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、9月12日現在、23マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

甞海峡の表面水温は、先週と比較して、1.5℃降温し、平年比較では、“平年並”となった。
その他の海域は、船舶定期検査のため欠測。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	-	-	-	-
鹿児島	-	-	-	-
佐多岬	-	-	-	-
竹島	-	-	-	-
屋久島御崎	-	-	-	-
中之島	-	-	-	-
笠利崎	-	-	-	-
与路島	-	-	-	-
与論	-	-	-	-
甞海峡	26.9	-1.5	-0.2	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は欠測
串木野一甞定期客船観測は9/13

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、シイラ(1～5kg)が1～2トン/日、トビウオ(300g)が100～300kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、週計でヤマトカマス(100～150g)が3.2トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でコマサバ(200～300g)が1.5トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で40統がカマス、サハ類中、マシ豆主体に40トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、ヤマトカマス、カタチイワシ主体に12.2トンの入網。

○キビナゴ刺網

甞島海域では、2～6箱/隻・日の漁。種子島海域では、2～5箱/隻・日の漁。

○バショウカジキ情報

流し刺網では、甞島海域で13～29kgサイズを2～19尾/隻・日、西薩海域で25～30kgサイズを2～25尾/隻・日、鹿児島湾口部大隅半島側で15～25kgサイズを3～10尾/隻・日の漁。定置網では、鹿児島湾口部薩摩半島側で18～31kgサイズが週計で4尾の入網。

(まき網、棒受網、カツオ羊釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2672報)					
						1日1統	前週 隻数	前週 漁獲量	前年同期 隻数	前年同期 漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	-		-	0	-	0	-	
		中	8	171	串木野沖 枕崎沖 長島 縄瀬	サハ類小33 マシ豆32 ウルメイワシ9	21.4	6	81	25	342
	枕崎	大	6	383	坊津沖 野間池沖	コマサバ豆51 ウルメイワシ24 マイワシ18	63.8	3	143	7	238
		中	9	270	坊津沖 野間池沖 開聞沖	コマサバ豆67 ウルメイワシ20 マイワシ11	30.0	5	74	19	476
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	6	383			63.8	3	143	7	238	
	中	17	441			25.9	11	155	44	818	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	2	204	コマサバ豆57 コマサバ小32 マサバ小8		102.0	0	-	1	120	
棒受網	阿久根	28	50	阿久根沖 長島	ウルメイワシ81 カタチイワシ10 マイワシ中9	1.8	56	86	46	31	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	40	40		カマス47 サハ類中30 マシ豆5	1.0	31	36	41	26	
刺網	阿久根	大	0	-		-	0	-	0	-	
		小	0	-			-	0	-	0	-
	枕崎	大	0	-			-	0	-	0	-
		小	0	-			-	0	-	0	-
	海旋	1	635	カツオ中52 キハダ26 カツオ小17		634.8	1	739	1	602	
海外旋網	山川	中	4	17	カツオ小50 キハダ44		4.2	2	13	4	29
		海旋	1	704	カツオ小55 キハダ38		704.3	2	1423	1	303

○トビウオロープ曳網

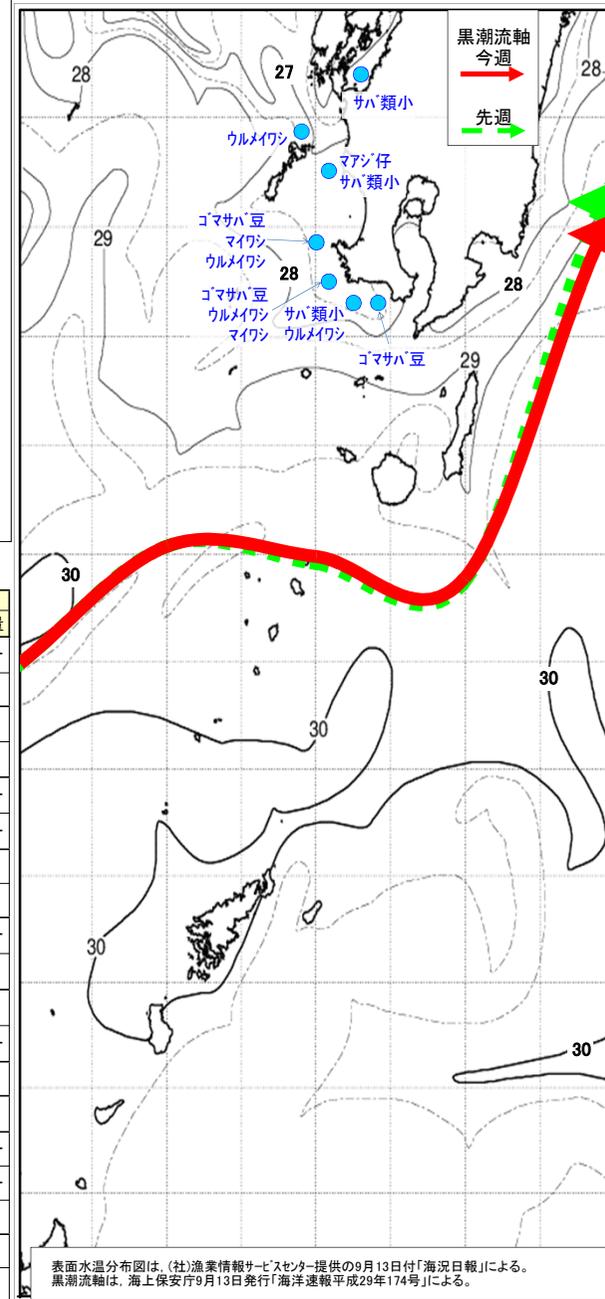
種子島海域では、中トビを30～40箱/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを38～147箱/統・日、セミトビを6～10箱/統・日の漁。

○バッチ網

志布志湾海域では、製品で9トンの入札があった。

○その他

西薩海域では、一本釣りでカンパチ(1～4kg)を15～30kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(300～500g)を15～30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒケナガエビ(20～25g)を100～300kg/隻・日の漁。刺網でシロキス(40～70g)を8～13kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(0.6～4kg)を30kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(300～600g)を2～10kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでアオダイ(1kg前後)を40～50kg/隻・日、ハマダイ(1～5kg)を30～40kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の2日操業でキンダイ(1～2kg)を200kg/隻の漁。一本釣りの2日操業でチウオ(1～1.5kg)を100～200kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月13日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁9月13日発行「海洋速報平成29年174号」による。